

りそなの常識は世間の非常識。

サービス業としてお客さまと本気で向き合うために、過去の自分たちの常識を捨て、お客さまに心から愛される銀行を目指し社内の改革に取り組んでいます。



りそな銀行東京本社役員スペース

透明性の高い組織運営を目指して



埼玉りそな銀行役員スペース

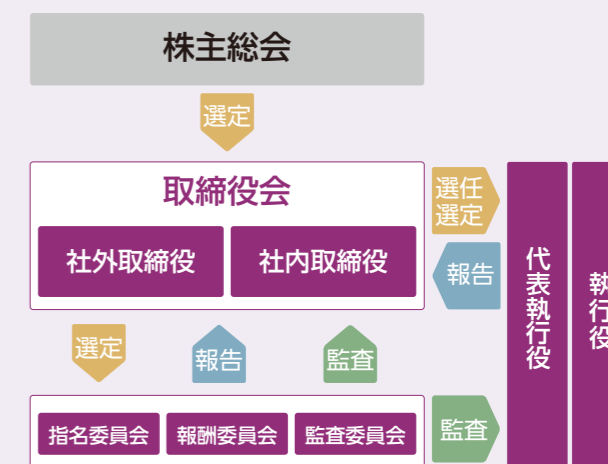
「ガラス張り」の経営

りそなには、いわゆる“役員室”はありません。透明な経営を目指すため、役員スペースはガラス張りで仕切りのない大部屋になっています。お客さまに本気で向き合うために、社員も役員も社長も、みんなが同じ目線で対等に話し合い、情報を共有することで、スピーディに正しい判断を行う。そのために、私たちは本気で透明な経営に取り組んでいます。

国内銀行で初めて 指名委員会等設置会社へ 移行

グループの持株会社であるりそなホールディングスは、国内銀行で初めての指名委員会等設置会社で、**10名の取締役のうち過半数の6名が独立性の高い社外取締役**です。銀行内部の理屈だけで結論を出すのではなく、外部の目線であらゆる角度から議論し、多様な意見の中から正しい結論を導くことで、持続的な成長と企業価値の向上を目指しています。

指名委員会等設置会社



！なるほどトピックス

「コーポレートガバナンスに関する基本方針」を制定。

2015年5月、当グループの持続的な成長と中期的な企業価値の向上を図るために、「コーポレートガバナンスに関する基本方針」を制定しました。コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方、取締役会や各委員会の体制及び役割、株主をはじめとするステークホルダーとの関係等を明記しています。

